



## 河北小学校で不審者対応講習

4月28日、河北小学校では不審者対応講習が開催されました。

この講習は河北小学校に通う児童を対象に江差警察署が実施したもので、児童たちは知らない人に声をかけられた場合には十分に距離を取り、絶対についていかないなど、「いかのおすし」を徹底することを学んでいました。

## 江差ゆかりの歌人 小中英之を紹介

5月1日、字上ノ国在住の北村克夫さんが、江差町にゆかりのある歌人「小中英之」の生涯とその作品を紹介する著書「江差ゆかりの歌人 小中英之の世界」を自費出版しました。



## 道の駅もんじゅでおたのしみイベント

5月2日・3日の2日間、道の駅もんじゅでは例年開催していた「よつてけ市」を新型コロナウイルス感染症により断念し、大型連休中に立ち寄る利用者に向け、感染対策を行いながら開催できる屋外イベントを開催しました。

このイベントでは町内事業者が出店する露店やフリーマーケットなどが催されたほか、特産品などが当たる抽選会も開催され、立ち寄った利用者には好評のようでした。



## 上ノ国の春の風物詩 ゼンマイ干し

5月中旬頃になると湯ノ岱地区などでは春の山菜、ゼンマイが家の軒先で天日干しされている光景を見ることができます。

5月14日、新村地区の佐々木勇さん宅でもゼンマイ干しの作業が行われていました。

佐々木さんにお話を伺つたところ「この時期は毎年、山に入り、ゼンマイを採取している。干す作業は大変だが、天日干したゼンマイは長く保存できるため、正月のくじら汁や煮ものなどにして食べるものが今から楽しみ」とのことでした。

本書は江差町の万年屋書店のほか、函館市の蔦屋書店、栄好堂などで購入できることです。

